



聖月流日本吟剣詩舞道会の審査発表会で撮影

聖月流  
日本吟剣詩舞道会  
石狩支部

# いしかり 市議会だより

こんなことが決まりました	2
代表質問／一般質問	4
予算特別委員会・決算特別委員会 審査方法の変更について	13
委員会活動だより	14
市議会における新型コロナウイルスの対応／ 令和2年度 行政視察受入状況	16



# こんなことが決まりました



## 第1回臨時会

(1月28日)

傍聴者3人

令和3年第1回臨時会は1月28日に開催され、補正予算を審議しました。

### ◆◆◆ 補正予算 ◆◆◆

#### 令和2年度一般会計の主な補正

- 衛生費 760万円  
・新型コロナウイルス感染症予防接種事業費

### ◆◆◆ 第1回臨時会 議決結果 ◆◆◆

#### 全会一致で決まったこと

- 令和2年度補正予算 ・石狩市一般会計補正予算（第13号）
- 承認 ・専決処分につき承認を求める件（令和2年度石狩市一般会計補正予算・第12号）



## 第1回定例会

(2月17日～3月19日)

傍聴者24人

令和3年第1回定例会は31日間の会期で開催され、新年度予算、補正予算、条例改正などを審議しました。

### ◆◆◆ 令和3年度予算 ◆◆◆

近年堅調に推移してきた市税収入は前年度比3.8%の減となり、市財政を取り巻く環境は大変厳しいものとなっています。

予算編成は、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めるとともに、コロナ禍における市民ニーズや地域課題を的確に捉え、年度をまたぎ切れ目なく「市民の暮らし」や「経済活動」を下支えするため、令和2年度補正予算と一体的な15カ月予算となっています。

また、「子ども・子育て施策」を力強く推進し「いしかりの未来」を担う人材が育つ環境づくりに積極的に取り組み、独居高齢者や老々介護世帯等の高齢化問題に対応し、市民誰もが住み慣れた地域で生き生きと安心して暮らせるまちづくりのため地域福祉の充実にも取り組むなど、「将来に持続可能なまちづくり」に向けて必要な投資をしっかりと行う「積極型」の予算が提案されました。

令和3年度各会計予算		令和2年度当初予算
会計名	金額	金額
一般会計	300億3,000万円	278億8,000万円
特別会計・企業会計		
国民健康保険事業	72億4,188万円	69億6,900万円
国民健康保険診療所	1億8,114万8千円	1億5,583万7千円
後期高齢者医療	9億3,187万3千円	8億4,524万4千円
介護保険事業	51億6,219万3千円	49億7,742万2千円
介護サービス事業	2億4,983万2千円	2億4,384万8千円
個別排水処理施設整備事業	6,194万7千円	6,587万4千円
土地取得	0円	1億7,119万円
水道事業会計	32億9,272万円	30億9,740万9千円
公共下水道事業会計	26億5,728万6千円	28億7,963万8千円

### ◆◆◆ 令和3年度の主な新規・拡充事業 ◆◆◆

#### ○新型コロナウイルス感染症対応地方創生推進事業 (市内事業者応援チケット事業)6,500万円

新型コロナウイルス感染拡大で影響を受けている市内事業者の活性化を図るとともに、地域の消費を喚起・下支えするため参加店で直接販売するプレミアム付チケットに対し助成する。

#### (公共的空間感染症対策事業)267万1千円

海水浴場の開設や三大秋まつりの開催等に当たり、感染症対策に必要な衛生用品や機材等を整備する。

#### (中小企業特別融資事業)1,000万円

コロナ禍により業績が悪化する市内事業者への資金繰り支援として、石狩市中小企業特別融資に対する令和3年度の利子補助率を引き上げ、実質無利子化する。

#### (新生活様式スタート支援事業)4,000万円

新型コロナウイルスにより低迷した地域経済の活性化と新生活様式での居住環境を整備することを目的に、住宅のリフォームや空き家の購入に係る経費の一部を補助する。

## ◆◆◆ 令和3年度の主な新規・拡充事業 ◆◆◆

### ○(仮称)川下・柏木地区集会施設整備事業

1億2,163万2千円

北海道胆振東部地震以降使用不能となっている川下・柏木コミュニティセンターの代替集会施設として新施設を整備する。

### ○花川中央地域包括支援センター運営事業

2,031万7千円

地域包括ケア推進の中心的役割を担う地域包括支援センター機能を強化するため、花川地区に新たに地域包括支援センターを設置する。

### ○ふれあいの杜子ども館建設事業 3億4,358万3千円

石狩ふれあいの杜公園内に子どもの居場所や放課後児童クラブ、子育て支援機能等を持つ施設を建設する。

### ○学び交流センター整備事業 2,190万6千円

老朽化が進む公民館の機能を学び交流センターに移転するため、改修工事等を行う。

## ◆◆◆ 第1回定例会 議決結果 ◆◆◆

### 全会一致で決まったこと

- 令和2年度補正予算
  - ・石狩市一般会計補正予算(第14号)(第15号)
  - ・石狩市国民健康保険事業特別会計補正予算(第6号)
  - ・石狩市国民健康保険診療所特別会計補正予算(第4号)
  - ・石狩市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
  - ・石狩市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
  - ・石狩市水道事業会計補正予算(第1号)
  - ・石狩市公共下水道事業会計補正予算(第1号)
- 令和3年度予算
  - ・石狩市国民健康保険診療所特別会計予算
  - ・石狩市介護サービス事業特別会計予算
  - ・石狩市個別排水処理施設整備事業特別会計予算
  - ・石狩市水道事業会計予算
  - ・石狩市公共下水道事業会計予算
- 条例等の一部改正
  - ・石狩市特別会計条例の一部を改正する条例案
  - ・石狩市児童館条例の一部を改正する条例案
  - ・石狩市介護保険条例及び石狩市介護給付費準備基金条例の一部を改正する条例案
  - ・石狩市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
  - ・石狩市公園条例の一部を改正する条例案
  - ・石狩市単身者住宅条例の一部を改正する条例案
  - ・石狩市議会会議規則の一部を改正する規則案
  - ・石狩市議会委員会条例の一部を改正する条例案
  - ・石狩市国民健康保険条例及び石狩市介護保険条例の一部を改正する条例案
  - ・石狩市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例案
- その他
  - ・財産の減額譲渡の件
  - ・車両の損壊事故に係る和解及び損害賠償額の決定の件
  - ・財産の取得の件
  - ・家屋等の損壊事故に係る和解及び損害賠償額の決定の件
  - ・家屋の損壊事故に係る和解の件
- 意見書
  - ・国民健康保険料の子ども均等割減免の拡充に関する意見書
  - ・小中全体で30人学級を早く実施することを求める意見書

### 会派の態度が分かれたもの

	石政	改革	共産	公明	無	採決結果
●令和3年度予算	○	○	×	○	×	可決
・石狩市一般会計予算	○	○	×	○	×	可決
・石狩市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	×	○	○	可決
・石狩市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	可決
・石狩市介護保険事業特別会計予算	○	○	×	○	○	可決

(石政:石政会所属議員7人 改革:改革市民会議所属議員6人 共産:日本共産党所属議員3人 公明:公明党所属議員2人 無:無所属議員1人)

# 代表質問

2月25日



石政会

いとう かず はる  
伊藤 一治

**問** ①市長は就任以降、市民生活がより豊かなものになるよう努力されてきました

が、これまでの市政運営に対するご自身の評価と今年度の基本方針を伺います。

## Q 新年度の基本方針と財政運営について

### A 感染拡大防止と経済活動の両立を図る

②新型コロナウイルスの影響により地方自治体の税収が大幅に落ち込む中で、令和3年度の市財政をどのように運営していくのか伺います。

**答** ①市内初のホテルや商業施設の開業は本市の新機軸となり、市民も大きな関心を寄せる事業展開となりました。また、本年度は感染拡大防止と経済活動の両立を

目指した積極型予算を編成し、8つの柱を掲げて施策の展開を図ります。

②活力あるまちづくりを進めるため、本年度は財政調整基金の取り崩し等により財源を確保し、収支均衡を図ったところであります。

(市長)

## Q 新年度の主要事業について

### A 地域の環境整備等に取り組む

**問** ①物流やエネルギー、情報など産業が多様化している新港地域を、さらに地域機能の高度化等によって他に見えない価値ある地域へと導くことは地元自治体の役割だと思いますが、今後の成長に向けた施策方針を伺います。

②厚田区・浜益区の人口減少に歯止めがかかっていませ

## Q 教育行政執行方針について

### A 生きる力などの育成に努める

**問** ①新型コロナウイルスにより予測困難な社会となり、Society5.0(超スマート社会)の到来などで時代が激変していき、子どもたちは資質や能力を身に付けなければなりません。そこで、小中9年間を見通した新時代の義務教育の在り方について考えを伺います。

②ICTは対面指導とオン

ライン教育とを併用し、これまで個別最適な学びと協働的な学びが展開できると思いますが、ICTの活用について考えを伺います。

**答** ①子どもたちの学びに向かう力などを育成するため小中連携を強化し、令和4年度をめどとする小学校高学年の教科担任制の導入を生かした専科指導により児童の個性に応じた得意分野を伸ばすきっかけを提供していきます。

②今般のGIGAスクール構想の前倒しにより、本市の学校ICT環境は教育の質の

う挑戦的な地域創造に努めます。

②過疎地域の可能性を広げるため、仕事をしながら休暇を過ごすワーケーションなどの新たな働き方や、再生可能エネルギーの活用による地域経済循環の拡大、地域の魅力を学ぶことができる環境整備等の取り組みを進めていきます。

(市長)



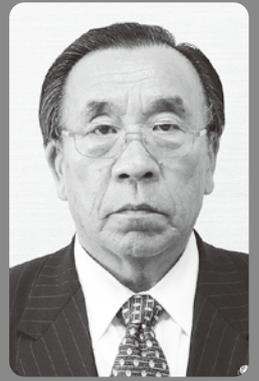
向上につながる土台が出来上がり、今後は先進事例の共有などで活用水準の底上げが図られるものと考えています。また、臨時休業時のオンライン教育を想定した端末の持ち帰りについても試行します。

(教育長)

▲「遠隔学習導入ガイドブック第3版」(文部科学省HP)掲載写真  
([https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/1364592.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1364592.htm))

## 代表質問

2月25日



改革市民会議

よねばやし ひろあき  
**米林 渙昭**

### Q 新型コロナワクチン接種について

#### A 必要な体制を迅速着実に整備する

**問** ①市民へのワクチン接種の実施にはさまざまな課題が予想されますが、医療スタッフの確保に向けて見通しは立っていますか。また、確保の方策について伺います。

**②**ワクチンの供給から実際の接種に至るまでのスケジュールを伺います。

**③**ワクチンの冷凍管理や解凍後の使用期限等に関する対応を伺います。また、冷凍保存中での停電等の事態への対策はどのようになっていますか。

**④**2回目のワクチン接種や次年度以降の継続接種に関する市の考えと、その際の供給体制や接種体制について整備予定と計画を伺います。

**答** ①現在の人員想定では

医師1人、看護師等の専門職8人、事務職27人が必要と考えており、確保には広報いしかりで看護師等の会計年度任用職員を募集し、人材派遣会社も活用しながら体制を構築したいと考えています。

**②**現時点では北海道の調整のもと、3月から医療従事者などの優先接種のためのワクチンが供給予定となっています。供給は未定となっています。



▲新型コロナワクチン接種のシミュレーション

**③**ワクチンの管理は国から具体的な方法が示されており、本市では石狩医師会の知見をいただきながら安全な使用に努めます。また、超低温冷凍庫は非常用電源の設備があるりんくるに設置し、ブレーカーの改修等により停電時でも適正な管理を行います。

**④**国が示した期間内で全ての接種を完了させるために現時点では個別医療機関、りんくる、花川南コミセン、厚田保健センター、浜益国民健康保険診療所での集団接

種、高齢者施設等での接種体制の構築を考えています。また、次年度以降は具体的な考え方が示されています。

んが、接種希望者が確実に接種できるよう迅速な体制整備に万全を期したいと思います。(市長)

### Q 樽川分館の活用について

#### A 令和5年度まで維持継続を検討

**問** 昨年第一回定例会で、老朽化した石狩市公民館樽川分館は子どもたちや地域住民の利用のために存続等を検討するとの答弁がありました。その後の検討状況を伺います。

**答** 樽川分館は近く策定する石狩市公共施設等総合管

理計画で、令和5年度までは適正な管理に努め維持継続すると位置付けており、今後は樽川地区に開設予定のふれあいの杜子ども館など住民が引き続き利用できる施設や時間の確保等を検討します。(教育長)

### Q 警察署の誘致について

#### A 粘り強く要望活動を展開

**問** 日々巧妙化・凶悪化する昨今の犯罪から市民の財産や生命を守り、新港地域や市内各所での事件・事故を防ぐためにはさらなる治安維持対策が必要であり、長年の市民の悲願である警察署誘致をより一層強力に進めるべきではありませんか。

**答** 本市では北海道警察の再編整備計画に基づく警察署の統合が終了した今こそ警察署設置実現の好機と捉え、2月に要望書を提出したところです。引き続き、まちの総力を結集し、粘り強く要望活動を展開していきたいと思えます。(市長)

### その他の質問

■市政執行方針について  
■ゼロカーボンシティ表明について

## 代表質問

2月25日



日本共産党

はちやみつお  
蜂谷 三雄

## Q 新型コロナワクチン接種について

### A 迅速で円滑な体制を構築する

かがですか。  
②この事業は準備作業を含め、全市的なプロジェクトとなりますが、接種会場の確保など体制の構築はどのように取り組んでいますか。  
答 ①当該接種は予防接種法の臨時接種に関する特例

問 ①新型コロナ

ワクチン接種を市町村が行う法的根拠と市町村事務には法定受託事務と自治事務があります。ワクチン接種の位置付けはどちらですか。また、市民に対し接種の勧奨を求める以上、副反応や医療事故等への対応も視野に入れておられるかと思えますがい

により、国の指示のもと都道府県の協力により市町村にて実施されるもので、法定受託事務であると理解していません。また公的な関与として努力義務が課されており、接種に当たっては本人へ効果とリスクの情報をしっかり提供するため、国の情報とともに市のホームページ等で発信していきます。なお方が、副反応による健康被害が生じた場合には医療費や障害年金等の給付など救済が受けられることとなっています。  
②体制の構築は、北海道の調整のもと本市は実施主体として接種会場の確保や石狩医師会との協議を担っており、今後も円滑な運営が図られるようスピード感を持って取り組みます。  
(市長)

## Q 第3次漁業振興計画について

### A アンケート等を実施して策定

問 ①洋上風力発電開発が石狩湾漁業に与える影響は科学的な評価を前提とすべきで、海水温の変化や流砂のシミュレーションも必須と考えますがいかがですか。  
②漁港は北海道管理の第一種、第二種とも波浪時の越波による係留漁船への影響が深刻で防波堤の改修等が急がれますが、考えを伺います。  
③新型コロナウィルスによる減収は共済制度で一定の救済がなされており、今後も積立ぶらすへの国の財政支援が不可欠と考えますが、いかがですか。  
④トド等による海獣被害が長年漁業者を苦しめており、北海道市長会は補償制度の創設を国に対し要請し続けるも実現には至っていません。種苗生産にかかる漁民負担の金額補償は準保護獣対策として要求に明記すべきではありませんか。

答 ①石狩湾漁業協同組合からは、法定協議会で漁業への影響などを議論し、導入の可否を判断したいとの考えが示されており、法定協議会の設置に向けた取り組みを進めているところです。また、事業者においては環境影響評価手続きを実施することになり、促進区域の指定に当たってはより詳細な調査が行われるものと認識しています。  
②漁港施設の改修は毎年、漁業協同組合からも意見を伺いながら道へ要望しているものの財政状況等から実施に至っていませんが、今後も粘り強く要望を行います。  
③積立ぶらす制度は市としても漁業収入安定対策として必要なものと考えており、制度を持続するため基金の積み増しなどを今年度から北海道市長会を通じて国に要請しているところです。  
④トドの食害を受けているニシン等は漁業者が費用を負担する種苗放流事業に

よって資源増大を図っていることから、これからも現場のニーズを踏まえた要望活動を行っていきます。(市長)

## Q 過疎地域の振興について

### A 新計画を策定し取り組む

問 過疎地域自立促進特別措置法において浜益区・厚田区は過疎地域に指定されてきましたが、議員立法により延長されることとなり、現在は地域の産業振興や雇用対策などについて計画策定の準備が行われているものと考えますが、その特徴や骨子を伺います。

答 市は過疎対策事業債と各種支援制度を活用したこれまでの取り組みの強化に加え、戸別受信機や課税免除など新たな可能性の検討を進め、地域協議会との議論の中で計画を策定していきたいと考えています。(市長)

## その他の質問

■コロナ禍から見えてきた社会問題と政治課題

# 代表質問

2月25日



公明党

あべ ゆみこ  
阿部 裕美子

## Q 新型コロナワクチンの接種体制について A 多様な接種機会の確保等を検討する

**問** ①市は接種に当たり効果や副反応など国が示した情報を周知することになりますが、市民に分かりやすい説明となるよう、どのような方法で情報提供していくのか伺います。

**答** ①接種には国、道、市にそれぞれ役割が示され、ワクチンに関する科学的知見は国が情報提供を行います。市としてもその情報を市ホームページなどさまざまな手段で周知していきます。

**問** ②高齢者施設の入居者は、集団接種ではなく施設内での訪問接種が望ましいと思えます。また、施設従事者の接種は自治体と施設の体制が整えば同時接種も差し支えないとなつていますが、本市でそのような体制は取れるのか伺います。

**答** ②高齢者施設はその形態や機能、入所者の接種後の健康観察や従事者の接種も考慮して検討する必要があります。施設の意向調査を通じてニーズを把握し、適切な体制を構築していきたいと思えます。

**問** ③次回の接種では平日に仕事や学校等に行っている方が対象となりますが、あらゆる方の接種機会を確保するために、どのように取り組むのか伺います。

## Q 農作物の鳥獣被害対策について A ジビエの利活用拡大を促進する

**問** 本年度改定予定の石狩市鳥獣被害防止計画案には、わなの設置などの対策が盛り込まれていますが、特に被害が多いエゾシカのジビエ(食肉)としての活用を推進することで二層の被害対策としていただきたいと思えます。関係者と連携して飲食店でのメニューや加工品として市内で出回るような仕組みを作ることができないか市の考えを伺います。

**答** 国は捕獲鳥獣の利用拡大を図るべく平成30年に国産ジビエ認証制度を創設しており、本市でも狩猟会員が捕獲したエゾシカを浦臼町の認証加工処理施設まで搬送するなどジビエの利活用を昨年より開始しています。現在、JAいしかりでは加工商品の市内消費販売に向けた検討を行っていることから、市としてもこれらの取り組みを推進し、PRに努めます。(市長)

## Q けん引式車いす補助装置の活用について A 導入自治体の事例を注視し調査研究する

**問** けん引式車いす補助装置は段差や雪道などの悪路移動も容易で短時間での装着も可能なことから、三重県や愛知県では災害時の要援護者対策資機材に指定されていますが、本市でも購入や貸与費用を助成して利用者を増やし、災害時の安全対策を進める考えはないか伺います。

**答** 本資機材は福祉用具貸与品として介護保険適用となつていないことから、市による購入助成は現時点で考えていませんが、要配慮者利用施設などの避難訓練等の際に紹介したいと思えます。なお、防災用資機材としての配備は備蓄スペースや優先度等の考慮が必要なため、導入自治体の取り組みを注視し調査研究していきます。(市長)

### 取組の平時における利活用の状況



福祉避難所での体験会



山地、観光地、雪山など様々なシーンで使用される同製品



▲車いす補助装置の紹介「国土強靱化 民間の取組事例集」(内閣官房HP)を編集  
([https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo\\_kyoujinka/h31\\_minkan/pdf/jireishu.pdf](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/h31_minkan/pdf/jireishu.pdf))

### その他の質問

- 新型コロナウイルス感染症防止対策について
- 終活情報等の登録について
- 日本遺産事業について

# 一般質問

2月26日



公明党

えん どう のり こ  
**遠藤 典子**

## Q 新型コロナワクチンの接種について

### A さまざまな接種体制を検討する

**問** 高齢者は何かしらの持病を持つっており、接種に対する不安から集団接種会場では医師との問診に時間がかかると予想されま

**答** かかりつけ医での接種については現在、石狩医師会の専門的な知見をいただきながら協議を進めており、引き続き、基礎疾患を持つ方などが不安を解消して安全に接

種していただけるよう、さまざまな接種体制の構築に取り組んでいきます。  
(保健福祉部)

## Q 弱視検査と治療用眼鏡の助成について

### A 3歳児健診に屈折検査機器導入を検討

**問** ①弱視は早期に発見し治療

開始が早ければ早いほど治療する可能性が高くなることから、3歳児健診に視覚異常を発見する屈折検査機器を導入する考えはありませんか。



▲乳幼児健診

**答** ①弱視は早期に発見し治療開始が早ければ早いほど治療する可能性が高くなることから、3歳児健診に視覚異常を発見する屈折検査機器を導入する考えはありませんか。

## その他の質問

■リボン運動について

## Q 膵臓がん早期発見の取り組みについて

### A 予防知識の周知と健診の勧奨等に努める

**問** ①特徴的な症状が少なく見つけにくい膵臓がんの早期診断プロジェクトが各地で始まっていますが、この試みを活用して、本市の特定健診と後期高齢者健診に発見の手掛かりとなる血清アミラーゼなどの血液検査を追加することはできませんか。

②早期発見のためには、発生

リスクや関連する症状などを正しく理解できる知識の普及も必要だと思いますが、考えを伺います。

**答** ①各種健診に新たな検査項目を追加する場合には、その有効性の検証や受診者負担への影響についても配慮する必要があることから、まずは情報収集に努め

慎重に検証していきたいと思えます。

②疾病の予防知識等を高めることは重要であり、引き続き、広報紙などの媒体を活用して周知に努め、健診勧奨についても積極的に取り組んでいきたいと思えます。  
(市長)

③治療用眼鏡の助成制度の拡大は、本市では子ども医療費の助成を小学6年生まで引き上げていることから、国で保険適用の対象年齢の引き上げが行われれば、保護者の負担軽減につながるものと考えています。  
(保健福祉部)

# 一般質問

2月26日



石政会

さとう としひろ  
佐藤 俊浩

## Q 石狩市の少子化対策について A 総合的な子育て支援に努める

**問** 本市の昨年の妊娠届出数が国内の動向と同様に減少していますが、新型コロナウイルスがいまするが、新型コロナウイルスが見通せない中でも、子育て世代が安心して妊娠、出産、育児ができるよう切れ目ない支援をしていくことが必要と考えます。そこで今後、市は少子化対策にどのように取り組むのか考えを伺います。

**答** 本市の令和2年度の妊娠届出数は230件で、令和元年度より75件、約25%の減少となっていますが、コロナ禍における少子化傾向の背景には出産や子育てに対する不安が考えられるため、まずは一刻も早く新型コロナウイルスが収束に向かうようワクチン接種などの対策を講じるとも

## Q 市内での消費喚起策について

### A 新年度も各種支援事業を予定

**問** ①コロナ禍における消費振興策として、いしかり飲食店応援チケットといしかり地域応援商品券が昨年実施されましたが、その事業効果を伺います。

②感染防止対策の取り組みとともに今後地域経済の維持発展に

に、引き続き、医療面や経済面を含めた総合的な子育て支援策を推し進め、安心して子どもを産み育てることができる環境整備に取り組むと考えています。

(副市長)

## Q 町内会活動の活性化について A 地域等と連携して課題に対応

**問** ①新型コロナウイルスは町内会や自治会にも深刻な影響を及ぼしており、夏祭りや役員会の中止など活動の自粛縮小を余儀なくされていますが、市は地域活動への影響について実態把握に取り組んでいるか伺います。

②長期化するコロナ禍の中で感染拡大防止を踏まえた町内会等の活性化のために、市ではどのような対策を行っているか伺います。

③町内会等への加入者が年々減少し、役員の担い手不足も

向けた消費喚起策が求められています。新年度に予定されている応援事業について伺います。

**答** ①いしかり飲食店応援チケットは前払い方式としたことで資金繰り支援につながったほか、いしかり地域応援商品券は中小規模店の利用割合が改善されるなど、この2事業により約7億円の経済波及効果があったと考えています。

懸念されていますが、市はこの課題解消に向けてどのような対応しているか伺います。

**答** ①市は本年1月、町内会や自治会を対象に新型コロナウイルスによる地域活動への影響についてアンケートを実施しました。結果は現在集計中ですが、屋内での行事は中止する一方で、屋外での行事は感染症対策に留意して実施した町内会が多いという傾向が表れています。なお、本調査の結果は町内会や自治会にフィードバックし、今後の活

動の参考として活用いただく予定です。

②市は活動を行う上での感染症対策を踏まえた注意点や具体的な取り組み事例をまとめた地域活動ガイドラインを作成し、1月に各町内会と自治会に配布しました。

③町内会への加入促進について、市はこれまで連合町内会連絡協議会との連名によるチラシ作成や北海道建協会札幌北支部と協定を締結して案内に取り組んでいるほか、2月にはインターネット上で手軽に町内会に加入できるよう市ホームページに申し込みフォームを設けたところです。

(環境市民部)

## その他の質問

- 市役所におけるICTを活用した感染対策について
- 農水産品の現状について
- 中心核用地への民間施設誘致について
- 移住・定住に向けて
- マイナンバー取得推進について
- 高校総体の開催について
- 再エネ海域利用法に基づく促進区域の指定について

# 一般質問

2月26日



改革市民会議

かみ むら さとし

上村 賢

## Q 新年度での継続事業の影響について

### A 施策の着実な実施に向け財源を配分

ど財源確保が大変厳しい状況となりましたが、子どもや高齢者、障がい者施策等の充実を図るなど、市民が安心して暮らしていけるよう

**問** 令和3年度の本市の個人市民税・法人市民税が減収見込みとなる中、市政執行方針では市民生活をしっかりと確保し、市民サービスの水準を維持すると市長は述べられていますが、これまで行われてきた継続事業に影響は出ていないのか伺います。

**答** 新年度は財政調整基金の取り崩しを行うなど

将来にわたって活力ある地域社会の実現に向けた施策の推進に重点的に財源を配分したところです。  
(市長)

## Q 公共施設事業と中小企業経済対策について

### A 工事参加と市内で循環できる環境等を整備

**問** ①市は新年度に花川東団地、ふれあいの杜子ども館、川下・柏木地区集会施設の建設に着手しますが、市税減収の中で課題となっている建築コストの縮減に向けてどのような取り組みを行ってきただのか伺います。  
②これらの公共工事は市内企業への大きな後押しになると考えており、特にコロナ禍で

## Q 新型コロナワクチン接種について

### A 円滑な実施体制の整備等に努める

個人の意思に基づき実施されるため、市民自らがしっかりと判断できる環境を整えることが重要と考えますが、接種

**問** ①新型コロナウイルスは依然厳しい感染状況が続いており基本的な予防対策を続けなければなりません。今後、市民が経済活動を行うに当たっては何を基準に判断すればよいか市の考えを伺います。  
②ワクチン接種は

影響を受けている中小企業の事業参加を経済対策の一環として、市内企業に貢献する公共投資とすべきと考えますが、市の見解を伺います。  
**答** ①新年度に予定する建設工事は基本設計の段階から過大な設計とならないよう庁内関係所管で議論を重ね、適正な面積や動線計画となるよう努めており、また、

に向けた情報提供をどのように行うのか伺います。  
③ワクチンの輸入から納入までの情報システムは国が組んでいるものの、その後の接種実務の情報管理は自治体が各自で対応することになると思いますが、本市ではどのように取り組むのか伺います。

**答** ①経済活動やイベント実施の目安として今後は北海道の警戒ステージの緩和や新規感染者数の推移等が判断材料になると思われ、本市でも感染状況等を注視し、引き続き、市民への迅速な情報提供と注意喚起に  
当初の工事費にライフサイクルコストも踏まえ、総合的に建築コストの縮減が図れるよう執り進めています。  
②市では市内企業の受注機会を創出するため、これまで大型工事は可能な限り分離発注に努めており、今後はコロナ禍で影響を受けた中小企業が幅広く公共工事に参加し市内で循環できる取り組みとして、特記仕様書で配慮するなどの環境整備に努めます。(建設水道部)

努めていきます。

②接種を希望する方がワクチンの効果とリスクなど必要な情報を確実に得られるよう、国からの情報発信とともに、本市のホームページや広報いしかり等により、さまざまな手段を通じて発信していきたいと思います。

③市ではワクチン接種の予約管理システムを導入することで市民の接種情報を二元的に管理できるよう整備を進めており、この情報を国が3月導入予定の接種管理システムと連携することで、転入・転出者の接種状況をリアルタイムに把握するなど自治体間で相互に対応できるようシステム構築を進めていきます。(保健福祉部)

## その他の質問

■小児科開設助成制度について

■着地型観光について

■教育現場における

Society5.0について

■ふれあいの杜子ども館

について

■土地開発公社解散で

取得した土地について

# 一般質問

2月26日



日本共産党

み さき のぶ こ  
**三崎 伸子**

## 核兵器禁止条約について

### 引き続き政府に批准を要請

**問** ①核兵器禁止条約が1月22日に発効され、国際法上、核兵器が違法なものとなりました。被爆された方が自ら体験を語り世界中へ訴え続けた結果です。日本政府は現在も条約に加盟していないため、唯一の戦争被爆国として責務を果たすよう署名、批准を求める取り組みが自治体等で広がり全自治体の3割を超えました。市長の見解を伺います。

の実現への重要な足掛かりになるものと期待しており、引き続き、平和首長会議や日本非核宣言自治体協議会などを通じて早期批准等を政府に要請し続けていくことが必要だと考えています。

②本市の平和都市宣言の中で、石狩市が核兵器廃絶平和都市であることを表明しているのとおり、すでに非核の願いも込められていることから、改めて宣言名に非核の文字を加える必要はないものと考えています。  
(市長)

**答** ①本条約の発効は世界から核兵器が廃絶されるそ

## 国保税の未就学児の均等割について

### 令和4年度課税分から5割軽減を予定

**問** これまで多くの団体が国民健康保険の制度是正や負担軽減に粘り強く取り組んできた中、厚生労働省は令和4年度の課税分から未就学児の均等割を半額にすることを決めましたが、本市はコロナ禍で苦しんでいる市民の要望に応えるためにも国の

措置を前倒して新年度から実施することはできませんか。また、実施にかかる費用はどの程度と試算されるか伺います。

の要望に応えるために市民の要望に

**答** 実施年度の前倒しには国保税の賦課業務に使用している国保標準システムの改修が必要となりますが、道内

### 認知症の予防や社会参加の促進のために、軽度・中等度の難聴高齢者に補聴器購入助成を行う自治体が増えている、本市でも早急に制度導入を図る必要があると思いますが、考えを伺います。

予防や社会参加の促進のために、軽度・中等度の難聴高齢者に補聴器購入助成を行う自治体が増えている、本市でも早急に制度導入を図る必要があると思いますが、考えを伺います。

**答** ①中等度難聴者への助成は、高齢化社会の中にあつては個々の自治体の対応というより全国的な課題と捉えており、令和元年には本都市議会から国へ補聴器購入に公的補助制度の創設を求めている意見書が提出されていることから、今後も国の動向を注視していきます。

## 65歳以上の高齢者に補聴器購入補助を

### 全国的な課題として国等の動向を注視

うに行われていますか。

②市役所やりんくるの窓口では、耳の聞こえにくい方が来庁された場合など、難聴者への対応はどのよ

②りんくるでは対話支援装置などの活用や手話通訳者の常駐で対応しており、それ以外の窓口でも筆談やタブレットによる遠隔手話通訳の配置など来庁者の状況に寄り添った対応に心掛けるよう今後も努めます。  
(保健福祉部)



▲声が聞こえやすくなる対話支援装置



▲りんくるの手話通訳者による遠隔手話通訳

## その他の質問

■本市における小児科医院の今後の在り方について

の多くの自治体が共同で使用しているため、本市のみが先行して改修を行うことは技術的に困難であり、前倒しでの実施はできないものと考えています。なお、軽減にかかる影響額は、令和2年7月時点の未就学児の人数から試算した結果、約500万円となっています。  
(保健福祉部)



無所属  
(市民派議員の会)  
くましろ ちかこ  
神代 知花子

**Q 自治基本条例と市民参加手続きについて**  
**A 社会情勢の変化等に適合するよう見直す**

次の条例見直しでは条文の文言修正にとどまらず、行政側と市民との対話を図ってはどうか。また、市民自治の停滞は市民の意識低下だけでなく、行政側の意

**問** ①市民と行政がともに検討し制定された石狩市自治基本条例が施行してから14年目となりますが、市民自治の現状を、市民参加手続きの実施状況の変化も含めて、どう評価するか伺います。

識の変化にも一因があると考えますが、現在、市民参加の機会には十分に担保されているか、市民自治の理念を生かそうと取り組まれているか検証すべきではありませんか。

③一般海域で洋上風力発電促進区域の指定に取り組みということは、市民参加手続き上、市民に説明を行い、市民意見を聞くべき大きな政策判断と考えますが、いかがですか。

**答** ①市民参加手続きの実施状況は各種計画の策定や改定が多い年などはそれに伴う手続きが多く行われるため、一概に件数や参加者数等で評価することは難しいと考えていますが、市民参加制度調査審議会から毎年度、おおむね適正に実施され、制度の運用は軌

道に乗っているとの評価をいただいております。一部、提言に基づいて運用等の改善を行っています。

②自治基本条例はこれまで平成24年度と29年度に学識経験者や市民団体の代表で構成する石狩市自治基本条例懇話会などの意見もいただきながら見直しを行っており、次回は令和4年度までに見直す予定ですが、前回のような市民を交えた懇話会の設置を含め、引き続き、社会情勢の変化等に適合したものになるよう検討を行っていきます。

③一般海域での洋上風力発電設備の整備にかかる促進区域の指定は、経済産業大臣と国土交通大臣が公平性や透明性等を確保しつつ行うこととされ、そのプロセスでは地域と利害関係者からの意見を十分に配慮することとなっているため、市が直接市民の意見を聞くものではないと認識しています。(企画経済部)

**再質問** ①市民の声を活かす条例の検討機関である市民参加制度調査審議会では、参加手続きを行うべきは、参加手続きを行うべき行政活動であるにもかかわらず手続きが行われていない案件のチェックができておらず、手続きを行うべきという市民からの申し立てを審議することが担保されていないのではありませんか。

②市民自治の基本は行政から市民への情報提供であり、賛否が分かれるような事業についてはしっかりと市民に対し方針等を示すべきで、市民参加を促す部署が手続きを減退させるような判断をすべきではないと考えます。市民参加手続きを取らないのであればその合理的な理由を条例に基づき公表する必要がありますが、市はどのように考えていますか。

**再質問** ①全ての業務について市民参加すべきかどうかチェックすることは現実的に難しいと思っており、また、審議会の機能として手続きすべきものが審議されていないのではないかというご指摘については、手続きがなされていない案件に関して

も、気が付くところがあれば審議の題材として提案していただけるよう事前に委員から意見等を伺い、会議の中で説明しているところ

です。  
②今回の一般海域における洋上風力発電事業の手続きは、指定のプロセスにおいて地域と利害関係者からの意見を十分に配慮して国が行うこととなっており、本市が行うものではないことから、市民参加手続きの対象ではないと考えています。(企画経済部)

その他の質問

- 新型コロナウイルス ワクチン接種について
- ゼロカーボンシティの取り組みについて

# 令和3年 予算特別委員会・決算特別委員会 審査方法の変更について

昨年までの予算特別委員会・決算特別委員会(以下「予算・決算特別委員会」)の審査方法は、市議会議員20名のうち各会派から推薦された議員10名で構成された特別委員会を設置し、審議を行うものでした。

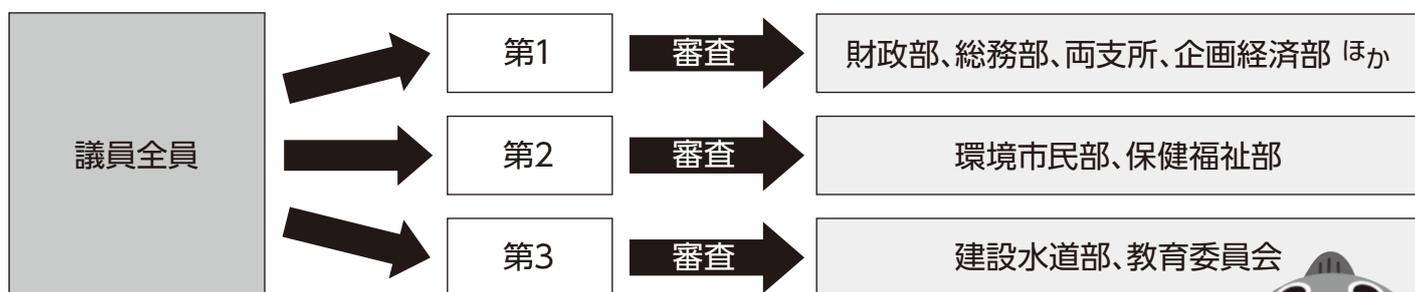
令和3年の予算・決算特別委員会では、議会改革の新たな試みとして全議員(予算は議長、決算は議長と監査委員を除く)が審査に参加できるよう、2通りの方法を試し、石狩市議会としてどちらが最良か今後判断することとしています。



## 令和3年 予算特別委員会 (3月開催済み)

### ■議員を3つのグループに分け、担当する部局の審査を行う方法

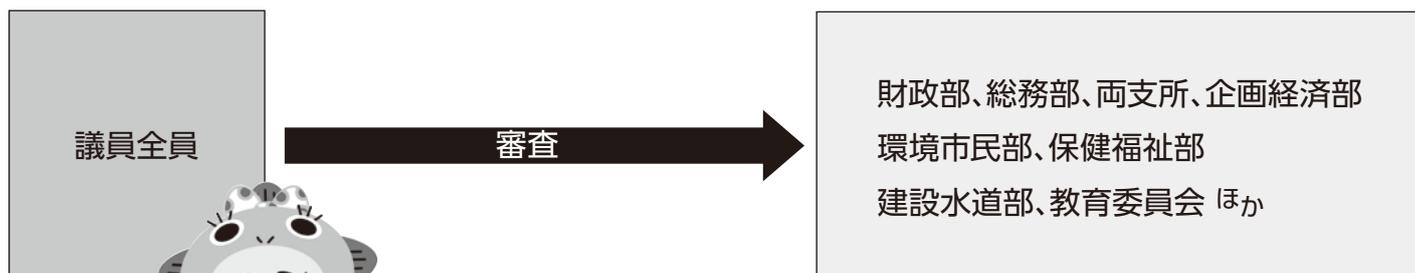
担当する部局について深く掘り下げて審査をすることができます。



## 令和3年 決算特別委員会 (10月開催予定)

### ■議員全員が全部局の審査を行う方法

議員それぞれ考えが異なるため、多角的な視点で審査をすることができます。



# ● 委員会活動だより ● 1月～3月 ●

## 総務

### 常任委員会

(2月1日、3月1日開催)

#### ●3月1日の委員会では、税の徴収猶予の状況の報告を受けました。

新型コロナウイルスの影響で、令和2年2月以降に事業に係る収入が前年同期比おおむね20%以上減少し一時的に納税が困難な場合、無担保かつ延滞金なしで1年間税の徴収猶予を行える税制上の特例措置が設けられました。令和2年2月1日～令和3年2月1日が納期限の地方税に適用されます。

適用件数は市内外の個人・法人合計68件、税目別では合計76件です。適用税額は個人住民税(普通徴収)12件167万8,600円、個人住民税(特別徴収)16件67万2,800円、法人市民税25件671万6,200円、固定資産税・都市計画税19件1,823万2,100円、軽自動車税1件8,100円、国民健康保険税3件36万900円、合計76件2,766万8,700円です。

今後、特例の猶予期限を迎える方には国の通知に基づき電話等で猶予期間の終了を事前に周知し、その中で新型コロナウイルスの影響により引き続き納税が困難な方には、実情を的確に把握し個々のケースに応じた柔軟かつ適切な対応を図るとの説明を受け、質疑応答を行いました。

#### ●3月1日の委員会では、新型コロナウイルス対策の取り組み状況の報告を受けました。

新型コロナウイルスの影響を受けた市内中小規模事業者等を支援するため、さまざまな事業を実施してきました。

雇用調整助成金等申請費用補助金は、新型コロナウイルスの影響を受け、雇用調整助成金または緊急雇用安定助成金を申請した市内事業所が申請事務を社会保険労務士等に依頼した場合にその費用を補助するもので、令和2年7月1日～令和3年2月19日の補助実績は26件337万9千円です。なお、雇用調整助成金の特例措置の期間が4月30日まで延長

されたため、本事業の申請期間も8月2日まで延長します。

プレミアム付商品券発行事業は、市内事業者全体の経済活性化を図るとともに、地域の消費を喚起するためプレミアム付商品券を発行するもので、1冊6,500円の商品券を5,000円で販売し、販売数は9万6,675冊約6億2,840万円、利用額は約6億2,750万円でした。過去の事業では中小規模店での利用割合は約25%でしたが、今回は商品券6,500円分のうち2,000円分を中小規模店専用の商品券としたこともあり、利用割合は46%でした。事業終了後の参加店へのアンケートでは「新規来店者が多くなった」「消費拡大につながった」などの意見をいただき、一定の効果があったと考えています。

酒類提供飲食店等事業継続緊急支援金は、昨年10月下旬以降の北海道独自の警戒ステージ引き上げなどによる飲酒を伴う会食の自粛要請等で、多大な影響を受けた「酒類を提供する飲食店」、間接的に影響を受けた「飲食店に飲食料品等を直接販売している卸・小売事業者」「タクシー・運転代行事業者」を対象に事業の継続と資金繰り改善を目的に支援金を支給するものです。令和2年11月～令和3年1月いずれかの月の売上高が前年同期比50%以上減少した場合は30万円、飲食店は影響を考慮し100席以上の場合は60万円を支給します。2月18日から受け付けを開始し、すでに9件270万円を支給したとの説明を受け、質疑応答を行いました。

#### その他の主な調査項目

- 電子申請による公文書開示請求の未処理事案の発生について
- 市の電子申請等について
- 石狩市鳥獣被害防止計画の策定について

## 議会改革推進

### 特別委員会

(1月19日、3月23日開催)

#### 主な調査項目

- タブレット端末等の導入について
- 質問対応の在り方について
- 閉会中の常任委員会の所管事務調査について

## 議会

### 運営委員会

第1回定例会までに届けられた意見書については次のような結果になりました。

意見書名	審議結果
国民健康保険料の子ども均等割減免の拡充に関する意見書(案)	本会議提案
小中全体で30人学級を早く実施することを求める意見書(案)	本会議提案
日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書(案)	審議未了
高齢者の医療費窓口負担の現行1割継続を求める意見書(案)	審議未了
北海道への「核のごみ」持ち込みに反対する意見書(案)	審議未了
選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書(案)	審議未了

※意見書については、議会運営委員会で審議し本会議で議決します

※審議未了とは、議会の会議に付託された議案等の案件が当該会期中に決着せず、継続審査の決定もされずに会期を終えるに至った場合のことです

●2月2日の委員会では、「石狩市災害廃棄物処理計画」の報告を受けました。

大規模な地震災害や風水害等で発生する廃棄物(以下「災害廃棄物」)について、迅速かつ適正な処理を行い速やかに復旧・復興を進めるため「石狩市災害廃棄物処理計画」を策定します。

災害時に大量発生する災害廃棄物の処理には、一時的に災害廃棄物を集積する仮置場の適正配置と、施設での効率的な処理が重要です。また、甚大な被害で処理施設の対応が困難な場合は、他自治体に協力要請を行うことを検討します。

処理は、被災した家の前などに集積した災害廃棄物を市が設置する一次仮置場に運搬して選別し、廃棄物の量などによっては二次仮置場を設置し、さらに細分化して再資源化や焼却・破砕処理し、最終処分する流れです。なお、災害廃棄物は不燃物と可燃物の混在が想定されるため、可能な限り分別を徹底しリサイクルを推進します。

仮置場の候補地は、公衆衛生上、住宅地からできる限り離れた場所をあらかじめリスト化し、災害発生の際には災害廃棄物の発生量等により、仮置場の面積、仮置場までの道路状況や運搬経路などを考慮し、市有地を所管する市の関係部署と協議・調整の上、迅速に決定し設置します。

また、片付けの際に発見された思い出の品は、発見場所や品目等の情報をリスト化した上で保管して可能な限り所有者に渡すこととし、所有者等が不明な現金、金券、貴金属等の貴重品は速やかに遺失物として警察に引き渡します。

計画は2月25日～3月25日にパブリックコメントを実施し、3月末に策定の予定と説明を受け、質疑応答を行いました。

●3月2日の委員会では、新型コロナワクチン接種体制確保の報告を受けました。

新型コロナワクチン接種は、医療従事者等の優先接種の後、4月から65歳以上の高齢者の方、基礎疾患を有する方、高齢者施設等の従事者、60～64歳の方、それ以外の方へと接種を進める予定です。16歳以上の市民を対象におよそ4万9千人が同じワクチンを20日の間隔をおき2回接種します。

接種に必要なクーポン券や案内文書は、早ければ3月中旬から、まず高齢者の方を対象に発送を予定しています。接種は完全予約制で、コールセンターへの電話、ホームページ、ファクス、LINE(ライン)で受け付け予定です。コールセンターは3月中旬に開設を予定し、受付時間は午前9時～午後5時で土日祝日も対応する予定です。

相談体制は、接種場所やクーポン券に関しては本市が設置するコールセンターで対応し、ワクチン施策の在り方などは国のコールセンター、医学的知見が必要となる専門的な相談は北海道のコールセンターが行う予定のため、それぞれのコールセンターと連携してきめ細かく対応します。

接種会場は、かかりつけ医を含む個別医療機関、りんくる、花川南コミュニティセンター、厚田保健センター、浜益国民健康保険診療所、高齢者施設等の確保に向けて進めています。集団接種会場1会場当たり医師1名、保健師・看護師・薬剤師合わせて8名、受付や誘導を行うスタッフ27名が必要になると想定し、接種体制の構築に向けて努めていくとの説明を受け、質疑応答を行いました。

※ワクチンの供給が未定のため、クーポン券の発送は見合わせています

●2月3日の委員会では、「札幌圏都市計画用途地域の変更に係る案」の縦覧結果の報告を受けました。

北海道が定める札幌周辺の一體的な都市計画である「札幌圏都市計画の変更(都市計画区域の整備、開発及び保全の方針・区域区分・下水道)」について、市は昨年7月に石狩市都市計画審議会に諮問し、石狩市の都市計画の案件としての都市計画区域の整備、開発及び保全の方針・区域区分・下水道について当審議会から妥当である旨の答申を受けて、北海道へ案の提出を行いました。北海道が手続き中の札幌圏都市計画区域区分の変更に合わせて用途地域の変更等となるものです。

市は1月に変更に係る案の縦覧を実施し、2月1日開催の石狩市都市計画審議会で審議の結果、妥当である旨の答申を受けました。今後は北海道と都市計画法の規定に基づく協議を行った後、北海道において3月下旬に都市計画決定する予定です。委員会では先に行った本市の案の縦覧結果について報告・説明を受け、質疑応答を行いました。

●3月3日の委員会では、「石狩市学校施設長寿命化計画(原案)」のパブリックコメント実施結果の報告を受けました。

「石狩市学校施設長寿命化計画」は、令和3年度～令和12年度の学校施設の整備に係る基本的な方針や長寿命化計画の継続的運用方針を定め、「第5期石狩市総合計画」や「石狩市教育プラン」「石狩市公共施設等総合管理計画」などを踏まえ、各計画に掲げる目標や目的と整合を図りながら、

建築後30年以上経過して老朽化が進んだ市立小中学校の建て替えや大規模な改修により、児童生徒が安全安心かつ快適に学習できる環境を維持するとしたもので、3月下旬の石狩市教育委員会会議で本計画案を最終決定する予定です。

委員会では先に行ったパブリックコメント結果の報告・説明を受け、質疑応答を行いました。

その他の主な調査項目

- 石狩市空家等対策計画の改定に係るパブリックコメント結果について
- 石狩市営住宅等ストックマネジメント計画の改定に係るパブリックコメント結果について
- 石狩市単身者住宅条例の改正に係るパブリックコメント結果について
- 石狩市公共下水道事業計画変更に係るパブリックコメント結果について
- 令和2年度除排雪事業の状況報告について
- 札幌圏都市計画用途地域の変更に係る案の縦覧結果について
- 建物明渡請求事件の結審について
- 石狩市空家等対策計画の改定について
- 石狩市営住宅等ストックマネジメント計画の改定について
- 石狩市生活排水処理基本計画の改定に係るパブリックコメント結果について
- 石狩市水道事業経営戦略の改訂について

## 市議会における新型コロナウイルスの対応

石狩市議会では新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、すでに議長席、質問席、演壇に飛沫感染防止パーテーションを設置していましたが、このたび議長と理事者執行部席(市長、副市長、教育長、市職員等の席)にもパーテーションを設置しました。

引き続き、傍聴は本会議23席、委員会4席に制限しております。ご不便をお掛けしますがご理解とご協力をお願いします。

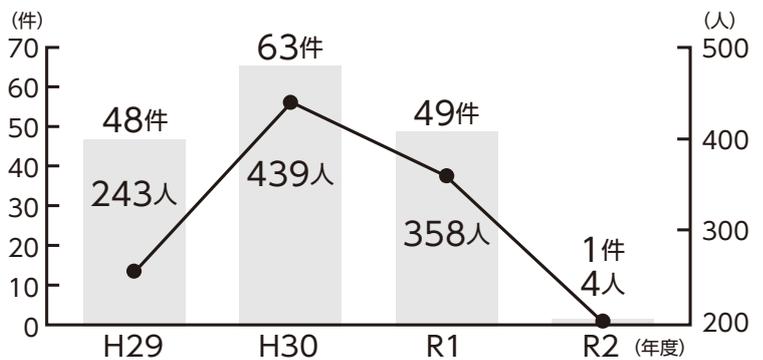
なお、本会議の様子は動画配信サイトYouTube(ユーチューブ)でライブ配信を行っていますので、ぜひご利用ください。



## 令和2年度 行政視察受入状況(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

毎年、行政視察のため全国各地から議員が本市を訪れ、道の駅石狩「あいろーど厚田」、こども未来館あいぱーと、石狩市民図書館などを視察していましたが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により視察を中止する議会が多く、本市を訪れた議会は1議会4名でした。

行政視察受入 件数の推移



### 定例会開催予定

次回の第2回石狩市議会定例会は6月11日(金)から開催を予定しています。

【表紙の団体】「聖月流日本吟剣詩舞道会石狩支部」

毎週金曜・土曜13時～15時に学び交流センターで活動中です。

問合せ 代表 高橋さん ☎74-3895

### 議会広報特別委員会

委員	委員	委員	委員	委員長	委員
大野 幹恭	山田 敏人	遠藤 典子	松本喜久枝	金谷 聡	佐藤 俊浩

「幹」 各国が軍備拡張を競うかのような近年の世界情勢。戦争の実体験を持たない世代の私たちは、暴力や戦争に支配されない平和な世界と、不条理や悲しみに支配される世界と、この両世界に想像力をたくましくして、自由で平和な日本を次の世代へと引き継いでいくことが大切なのだと思う。

「俊」 ジョンレノンの名曲「イマジンは、想像してごらん争いごとの無い平和な世界を」と歌っていることはよく知られている。この想像という言葉、辞書をひもとくと「実際には経験していない事柄などを推し量る。現実には存在しない事柄を心の中に思い描くこと」とある。

### 編集の窓

☆市議会だよりをご覧ください。皆さまのご意見、ご感想をぜひお聞かせください。

石狩市議会の会議録をご覧ください

石狩市議会定例会と臨時会の会議録が閲覧できます。

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/ishikari/pg/index.html>

または市役所ホームページから、右側の石狩市議会をクリックし、会議録検索をクリック!

ERIS 議会の情報は「えりす いしかりネットテレビ」でも  
ご覧いただけます! <http://www.i-eris.tv/>